

少数台数のリコール届出の公表について (平成29年4月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成29年4月は10件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
4月 6日	外 2457	車 名 : キャデラック 型 式 : ABA-A1LL 通称名 : C T S	53	平成27年 8月18日～ 平成28年 4月25日
不具合の部位等	エンジンのアース線の取り回しが不適切なため、ドライブシャフトに接触しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行中にアース線が損傷し、最悪の場合、エンジンが始動できなくなるおそれがある。			

2. 届出者：極東開発工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
4月 7日	4030	車 名 : 極東 型 式 : KTT241 通称名 : 石油運搬タンク セミトレーラ	3	平成28年12月 2日～ 平成29年 1月16日
不具合の部位等	タンクセミトレーラにおいて、車体および取扱説明書に貼付した制動システムに関するデータラベルの制動力欄に誤った数値等が記載されているため、保安基準第12条細目告示第15条（協定規則第13号第11号改訂版）に適合しない。			

3. 届出者：ヤンマー建機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
4月10日	4026	車 名 : ヤンマー 他 型 式 : L2DA 他 通称名 : V2-3B 他	58	平成27年11月11日～ 平成29年 1月19日
不具合の部位等	ショベルローダーの作動油フィルターにおいて、製造が不適切なため、フィルターが逆向きに組み付けられている。そのため、低温時の作動油が固い状態等でフィルター内の圧力が上昇した場合、フィルターが破損して作動油が漏れ、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。			

4. 届出者：トヨタ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月12日	4037	車名：TMUK 型式：DBA-ZRT272W 通称名：アベンシス	27	平成28年12月6日～ 平成29年2月16日
不具合の部位等	サイドエアバッグの点火装置において、生産設備の異常処置対応プログラムの設定を誤ったため、着火剤の混合割合が不適切なものがある。そのため、エアバッグ作動時に正常に展開しないおそれがある。			

5. 届出者：マツダ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月13日	4027	車名：マツダ 型式：DBA-DJ3FS 他 通称名：デミオ	97	平成28年10月4日～ 平成29年2月16日
不具合の部位等	後付け用品のLED前部霧灯を取り付けた車両において、取り付ける際に使用するハーネスが不適切なため、右側前照灯もしくは右側車幅灯に電気が流れず、不灯となるおそれがある。			

6. 届出者：範多機械株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月14日	4024	車名：HANTA 型式：YDM-F25W5 通称名：1432W 他	92	平成27年6月8日～ 平成28年12月20日
不具合の部位等	アスファルトフィニッシャーの雨水等の対策評価が不十分なため、雨水等がリヤカバー上部から浸入し、エンジンコントローラ電源リレーの端子部が被水することがある。そのため、端子部が腐食し、エンジンコントローラ電源リレーが作動不良となり、最悪の場合、走行中エンジンが停止するおそれがある。			

7. 届出者：ヤンマー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月21日	4038	車名：ヤンマー 型式：－ 通称名：YT5113C	97	平成27年10月20日～ 平成28年12月21日
不具合の部位等	農耕トラクタの旋回用静油圧変速機において、緊急操作レバー部の構造が不適切なため、レバーの根元に水が溜まり錆が発生することがある。そのため、緊急操作レバーが錆で固着し、旋回用静油圧変速機の操作ができず、最悪の場合、操舵不能になるほか、エンストに至るおそれがある。			

8. 届出者：ヤンマー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月21日	4039	車名：ヤンマー 型式：－ 通称名：YT5113 他	19	平成28年 8月26日～ 平成28年 9月28日
不具合の部位等	農耕トラクタの進行方向や車速を検知する回転検出センサーにおいて、当該センサーの信号処理が不適切なため、原動機始動時の振動で回転検出歯が振動すると、不適切な信号を出力することがある。そのため、制御エラーとなりフェールセーフにより走行を停止するおそれがある。			

9. 届出者：株式会社ナッツ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月24日	4025	車名：ダイハツ 型式：EBD-S510P 他 通称名：ハイゼット トラック 他	58	平成25年12月 6日～ 平成27年 6月29日
不具合の部位等	キャンピング架装車の燃料装置において、燃料タンクの移設方法が不適切なため、燃料パイプカバーとリーフスプリングの隙間が狭くなり、当該カバーとスプリングが悪路走行時等に接触することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、燃料パイプ付け根部に亀裂が生じ、最悪の場合、亀裂部位から燃料が漏れるおそれがある。			

10. 届出者：日野自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月26日	4044	車名：日野 他 型式：TKG-XZU710M 他 通称名：日野デュトロ 他	27	平成24年10月25日～ 平成28年10月28日
不具合の部位等	小型トラックにおいて、車体の後面に貼付した最大積載量ラベルを正しく表示していないため、保安基準第18条第8項で定める要件を満足していない。			

【参考】

●平成29年4月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	22 (+5)	13 (±0)	9 (+5)
輸入車	8 (-4)	7 (-3)	1 (-1)
計	30 (+1)	20 (-3)	10 (+4)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成29年度)

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	22(+5)	8(-4)	30(+1)	808,469(-1,175,324)	3,638(-22,525)	812,107(-1,197,849)
小計	22(+5)	8(-4)	30(+1)	808,469(-1,175,324)	3,638(-22,525)	812,107(-1,197,849)

※ () 内は、対前年比